

**【三会寺】** サンネジ (真言宗)

もとは中本寺という高い寺格で市内全域でも四ヶ寺しかない。承安年間(1171~1175)、源頼朝が佐々木高綱に奉行を命じて建てたと伝えられる。本尊は秘仏弥勒菩薩。旧本堂は慶長5年(1600)に徳川家康が再建。寺号も弥勒の龍華三会に由来。

**【雲松院】** カンショウイン (曹洞宗)

本尊は虚空蔵菩薩像。大永4年(1525)笠原信為が亡父能登守信隆を追善するために建立。市指定文化財に天童小參抄、笠原家墓所、宝暦3年(1753)建立の本堂、安政5年(1858)造立の山門。俳優内野聖陽(うちのまさあき)氏の実家。

**【本法寺】** (日蓮宗)

天文8年(1539)、綱島に創立。天正の始め、小机村字堂之脇へ文政2年(1819)、度重なる鶴見川の氾濫により、現在地に移転。楼門の、2階は釣鐘堂で毎年除夜の鐘をつく。市指定文化財の手水鉢は明治35年(1902)作。鉢と龍は一石彫りの大作。

**【泉谷寺】** センコクジ (浄土宗)

本尊の秘仏観世音菩薩立像。元亨年間(1321~24)の開創、元は本覚院。大永3年(1523)二宮織部正が父の菩提のため、見誉悦公を招き、開山とし現在の寺号に改めた。寛永19年、徳川家より朱印状。関東三触頭(ふれがしら)として葵の紋を許された。県重要文化財、広重の「山桜図」の杉戸絵は非公開。

**【小机城址】** (飯田城、根古屋城)

城の築城時期、築城者は不明。海拔42m。歴史上登場するのは、文明9~10年(1477~1478)の太田道灌による小机城攻めで、その後、後北条の支城となり、現在の城郭址はこの時に修築されたものと言われ、城址を中心とした4.8haが市民の森。

**【横浜国際総合競技場 - 多目的遊水地 - 】**

日産スタジアム(横浜国際総合競技場):平成10年(1998)3月完成、総工費603億円、7万人収容。延床面積約166,000m<sup>2</sup>。

「新横浜公園」:日産フィールド小机(小机競技場)や多目的運動広場で市内最大のスポーツ公園。

多目的遊水地:平時にはその一部を新横浜公園として利用。公園内の横浜国際総合競技場や隣接の横浜ラポール等も全てピロティ方式(高床式)の建物である。